

< 透水型枠 >

フィルターシート
(FSフォーム工法)

特記事項



御使用前に必ずお読み下さい

フジモリ産業株式会社

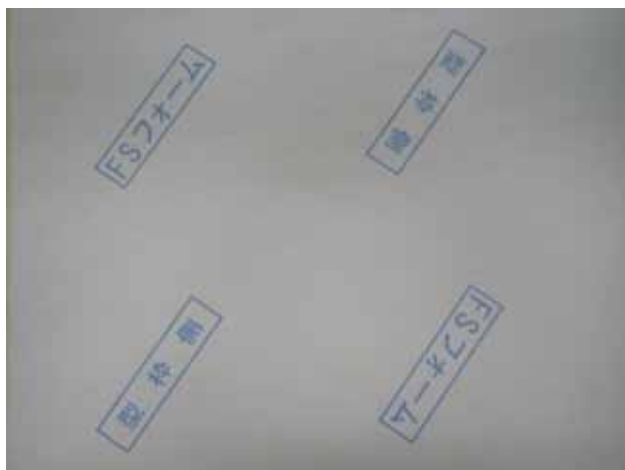
特記事項

1. FSフォームの裏表

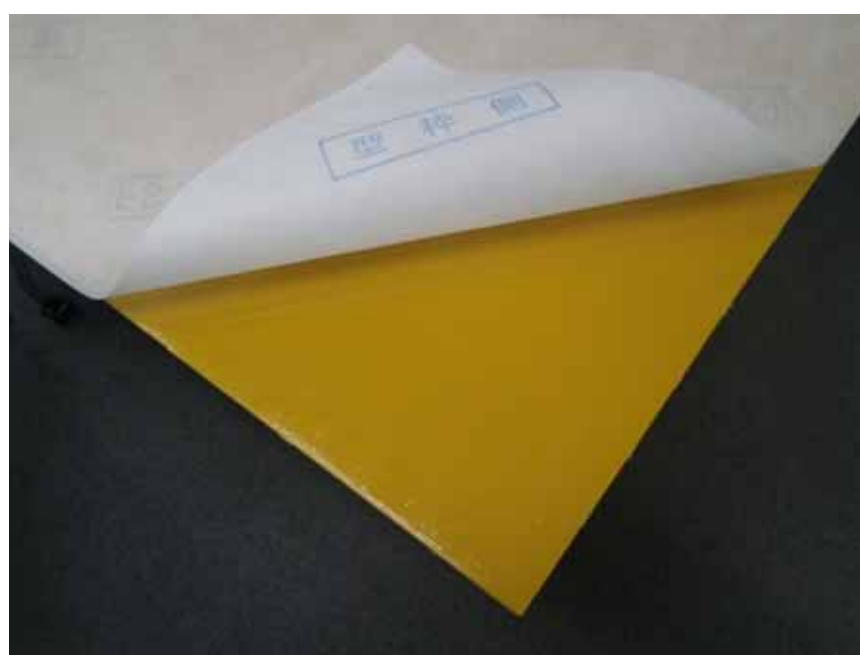
FSフォームには裏表があるので注意下さい！

印刷面を型枠側に取り付けて下さい。
逆面に取り付けると、脱型時にシートが剥がれなくなります。

型枠側



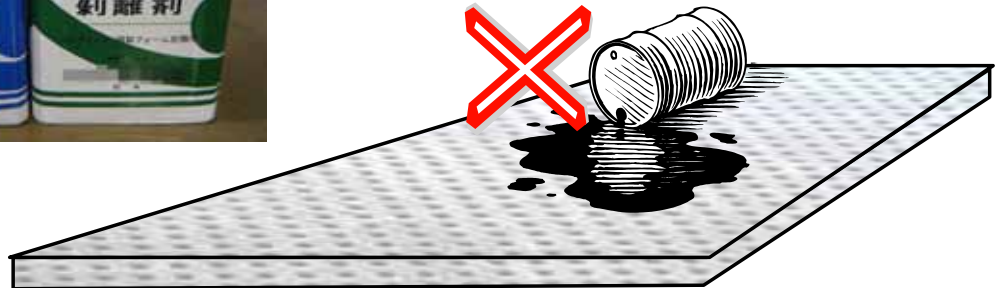
コンクリート側



2. 剥離材について

剥離剤(水性・油性)は使用しないで下さい！

FSフォームに剥離剤が付着すると品質低下の原因となります。
剥離材を使用した型枠は使用しないで下さい。

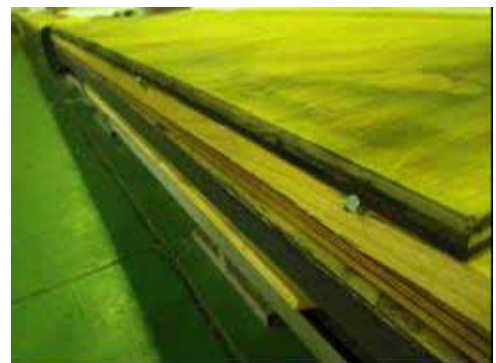
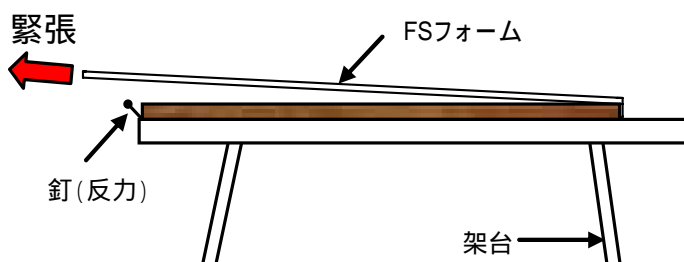


3. 架台の使用

取付時は架台(作業台)を使用すると効果的です！

十分に緊張できない場合は、架台を使用して下さい。

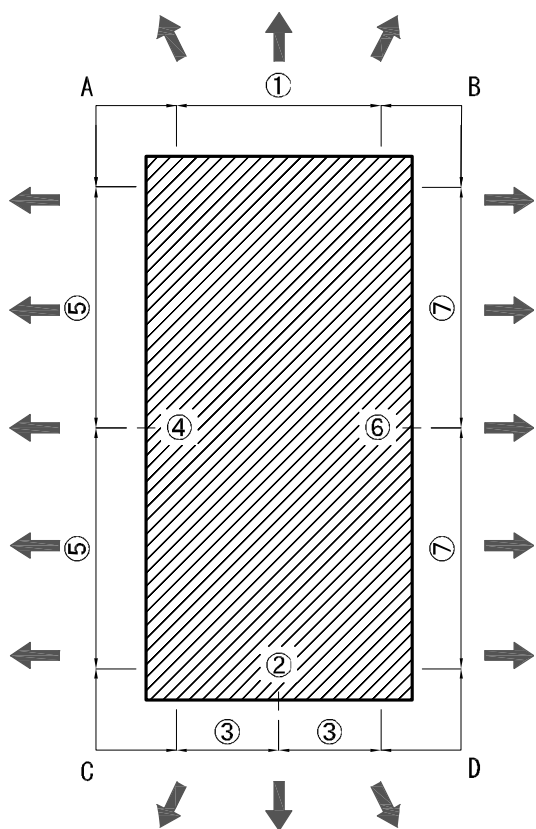
架台例)



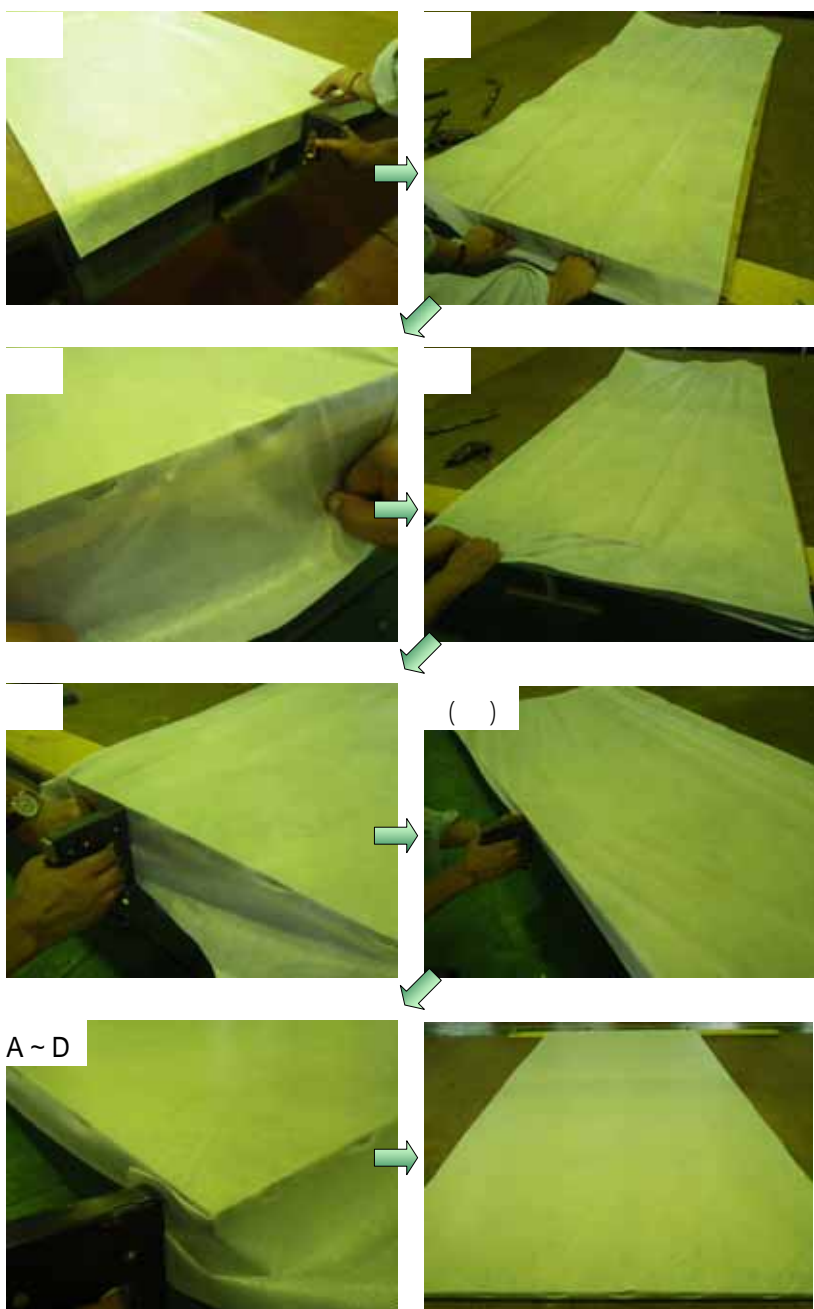
4. FSフォームの取付順序

取付順序を参考に、強く緊張しながら取付けて下さい！

FSフォームの”タルミ”はコンクリート表面のシワの原因となります。



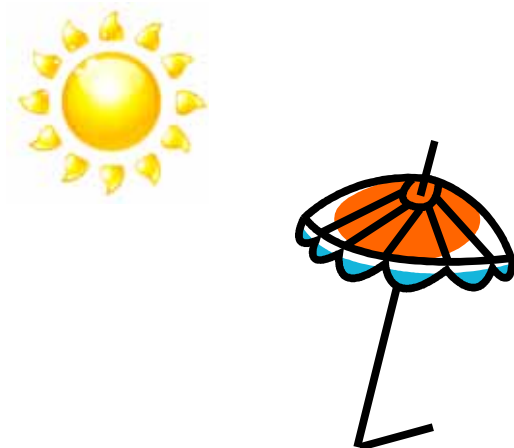
矢印は緊張方向を示します
 ABCDのコーナー部は最後に固定し
 取付順序は任意
 写真番号は上図の手順番号に準拠



5. 型枠の保管方法

型枠に取付けた後、直射日光や雨風の影響に注意下さい！

夏場の表面温度が高くなるような環境下では日除け等を設けて直射日光を避けて保管下さい。



6. 表面からの固定

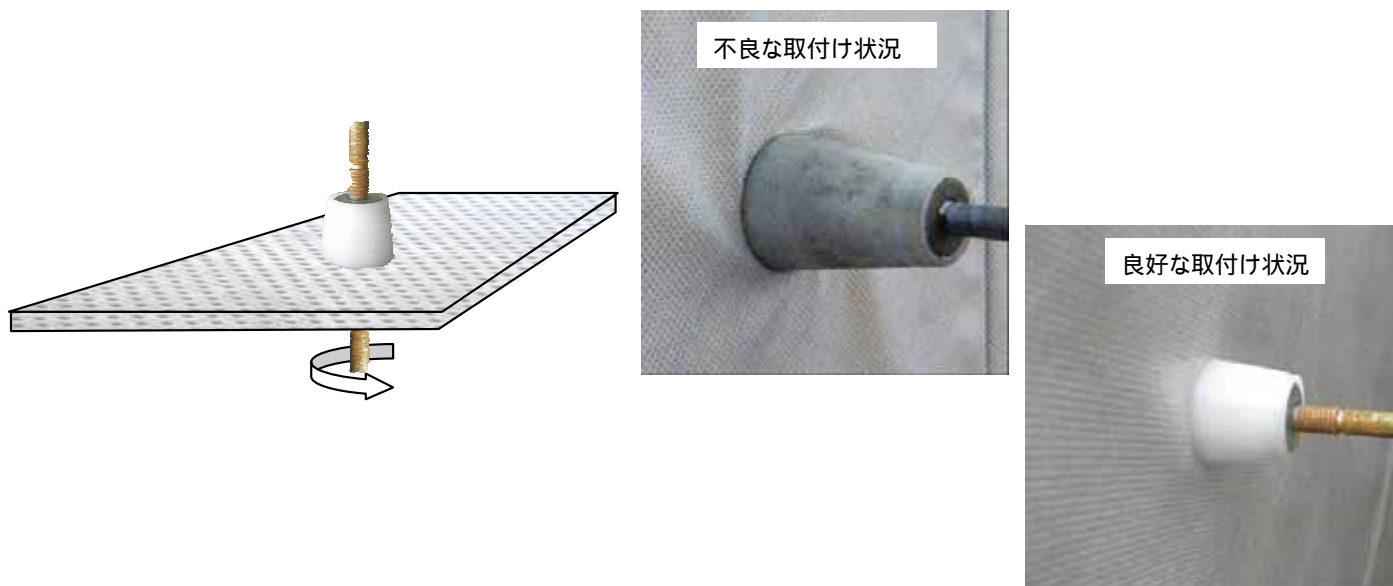
FSフォーム表面からの釘の固定は避けて下さい！

表面から釘で固定すると、シートの”タルミ”が集中しシワの原因になります。



7. セパレーター部

セパレーターの過剰な締めすぎに注意下さい！
必要以上に締めるとFSフォームのシワの原因となります。



8. 打設角度

打設角度 30° 以上の構造物に御使用下さい！

傾斜部は、およそ 30° 以上にて効果を発揮します。

水平部での効果はありません。

※傾斜部 30° 以下での御利用の場合は、別途ご相談下さい。

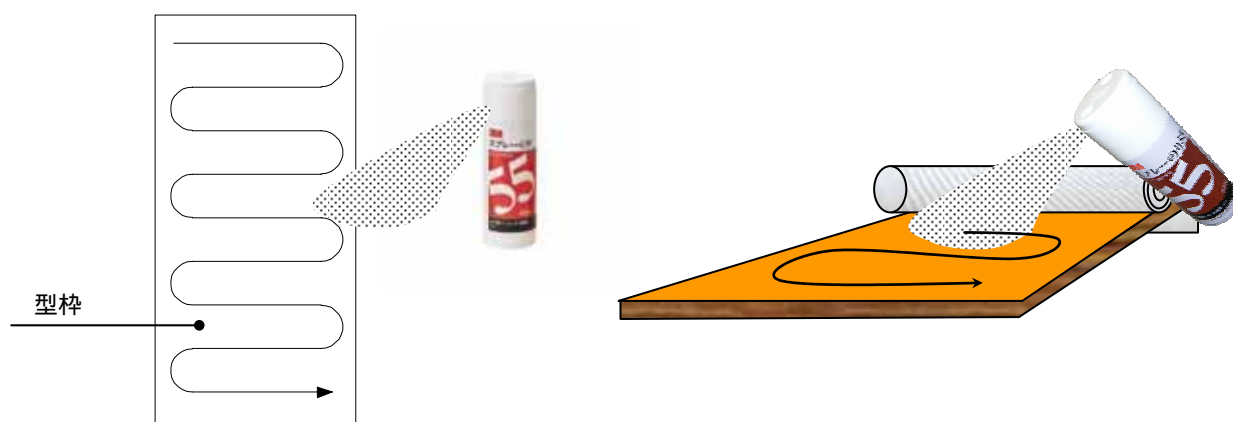


9. スプレー糊(のり)

FSフォームが”タルミ”易い場合は、取付時にスプレー糊を使用すると効果的です！

スプレー糊を使用した型枠を転用する場合、型枠表面の洗浄をお願いします。

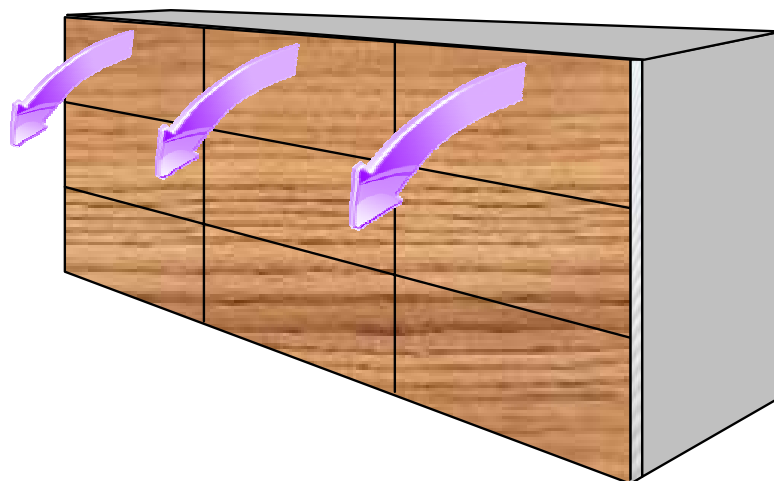
スプレー糊は型枠全体に薄く塗布するようにして下さい。使用時は弛みが無いように取付けて下さい。使用方法等は手順書を良くお読みの上、御使用ください。



10. 大型型枠の取外し

大型型枠(1800×900mm以上)は端部より少しずつ取外してください！

FSフォームとコンクリートの付着面積が大きい場合、脱型時に垂直に引張るとシートが損傷する恐れがあります。



不具合事例-1

発生原因

FSフォームの緊張(引張り)不足。大型型枠への適用

FS フォームを緊張せずに取付けると、コンクリート表面のシワの原因となります。緊張量は 1800×900mm 型枠の場合、長手方向に約 1cm 以上を目安に行ってください。取付け時は、架台(作業台)を使用すると容易に行えます。

内容



不具合事例-2

発生原因

大型型枠の外し方

大型型枠(1800×900mm 以上)は FS フォームとコンクリートの付着面積が大きくなるため、脱型時に垂直方向に引張るとシートが損傷し、コンクリート表面に残存する恐れがあります。

脱型時は端部より少しずつ取外し、剥がれにくい場合は散水などを同時に行ってください。

内容

大型型枠使用例



FS フォームの損傷によるコンクリート面の残存状況



不具合事例-3

発生原因

剥離材の使用

剥離剤を使用した型枠や表面に剥離材が付着すると FS フォームの品質低下を招きます。剥離剤を使用した型枠も転用しないで下さい。

内容

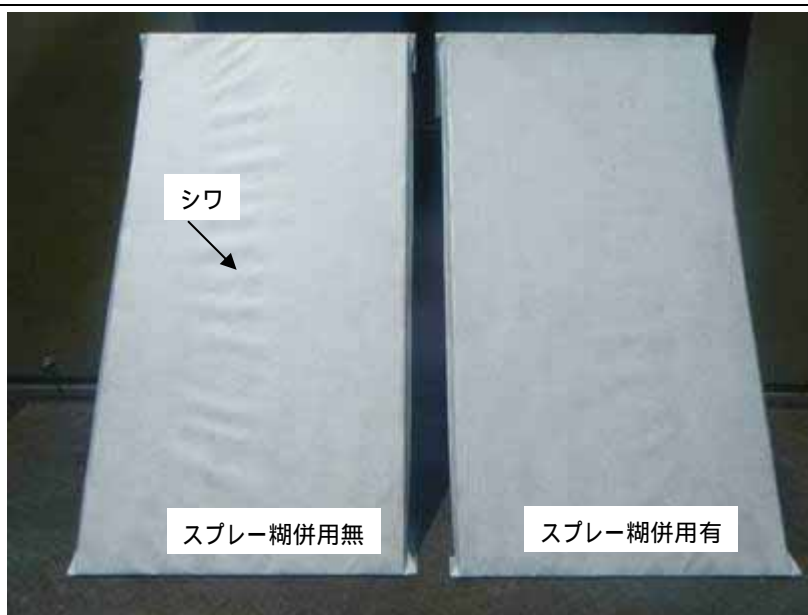


発生原因

存置方法

大型型枠(1800×900mm 以上)は FS フォームを緊張して取付けた場合でも、長期間存置する場合は直射日光が当たらないように日除けを設け、日陰で保管して下さい。スプレー糊(のり)を使用することで、“タルミ”は抑えることができますが、存置時は同様の方法で保管下さい。

スプレー糊を使用する際は、手順書を良く読んでから御使用下さい。



不具合事例-4

発生原因

セパレーター部

セパレーター - の締めすぎは FS フォームを巻き込み、シワを誘発する原因となります。また、シートに“タルミ”がある状態でコンクリートを打設すると、セパレーター下部にシワが発生しやすくなります。

内容

不良な取付け状況



良好な取付け状況



シワ発生状況



不具合事例-5

発生原因

表面の釘(クギ)固定、型枠の歪み

FS フォームの表面から釘で固定すると、シワの原因になります。また、型枠組み立て時に型枠側面同士を強くはめ込むような場合は、シートの“タルミ”の原因になりますので御注意ください。

内容

